● 駐車場のご利用について

お車でご来院の方は、来院者用駐車場をご利用ください。

【駐車の流れ】

- ①駐車場のご利用の際には、それぞれの入口 ゲートにて駐車券をお取りください。
- ②駐車料金は以下の通りです。

■当日受診の外来患者さん

・最初の30分・・・無料 ・3時間30分まで・・・100円

・以降30分⋯100円

・最 大 料 金 … 当日24時まで 800円

■お見舞い・一般の方

・最初の30分・・・無料 ・1時間30分まで・・・100円

・以降30分⋯100円 ・最 大 料 金・・・当日24時まで

800円

③外来を受診された方は、出庫される際に駐車 券と共に診察券を精算機にお入れください。



● 面会について

■面会時間

・平 日…15:00~21:00 ・休 日…10:00~21:00

(※入館は20:30まで)

面会の方は ①平日15:00~18:00

正面出入口から、各病棟へお上がりください。 各病棟スタッフステーションにて、面会簿を ご記入いただき、面会カードを着用いただきます。

②平日18:00~21:00 / 休日

病院東側の時間外出入口から、お入りください。 守衛室にて、面会簿をご記入いただき、 面会カードを着用いただきます。

● アクセス

【徒歩の場合】

JR加古川駅より、約12分です。 (ニッケパークタウン西側)

【お車の場合】

- ・県道18号線「小門口交差点」より進入し、 表示に従って駐車場へお進みください。
- ・新加古川左岸線(加古川堤防)側の出入口は 「左折進入のみ」となっていますのでご注意ください。 (退出も左折のみです。)

● 公共交通機関のご利用のお願い

開院の当初は、駐車場の混雑が予想されます。 公共交通機関およびシャトルバス(無料)等のご利用を お願い申しあげます。

※シャトルバスは、加古川駅南口の西側ロータリーより発車いたします。



次回の「つつじ」は、秋ごろの発行を予定しております。 今後ともご愛読をお願いいたします。



地方独立行政法人

加古川市民病院機構

加古川中央市民病院

〒675-8611 兵庫県加古川市加古川町本町439番地 TEL:079-451-5500(代表) http://www.kakohp.jp/





加古川市民病院機構



PRESIDENT & DIRECTOR

理事長あいさつ

加古川市民病院機構 理事長 兼 加古川中央市民病院 院長 大西 祥男

平成23年4月、加古川市民病院と神鋼加古川病院とが統合し、5年が経ちました。当初は6年後に新統合病院へ移転する予定でしたが、設計・建築が順調に進み予定より早く平成28年7月1日に加古川中央市民病院が開院しました。地域の皆様には、地域医療の充実に対してご理解とご協力いただき深く感謝申しあげます。

加古川中央市民病院は、600床、30診療科を有する急性期総合病院です。加古川市民病院の特徴である小児並びに周産期医療と神鋼加古川病院の特徴である循環器領域、口腔外科領域の診療を引き継ぎ、消化器センター、心臓血管センター、こどもセンター、周産母子センター、がん集学的治療センターの5大センターを中心に多くの診療科の総合力で救急医療を充実し、いざという時の加古川中央市民病院を目指します。また、小児在宅医療支援センター、健康増進・ヘルスケアセンターなども整備充実してまいります。病棟やエレベーターの配置などには効率性、機能性に配慮するとともに、屋上庭園や病棟内の光庭、銅版画家として有名な山本容子さんの大型壁画など癒される環境整備にも力をいれています。また、従来の高度医療機器に加えて、新たに内視鏡下手術支援ロボットのダヴィンチをはじめとして多くの最新機器を導入します。

生命の誕生から青年期、壮年期、そして老年期に至る生涯に亘って市民の健康を支えていくことが我々の病院の特徴であり使命でもあると認識しています。地域の病院、診療所や介護施設との連携を強化し、急性期病院としてこの地域における地域完結型医療、地域包括ケアシステムの構築に向けてその一翼を担っていきたいと思います。

「加古川中央市民病院が在るから安心して暮らせる」と言っていただける様に、職員一同、より一層努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

MAYOR 開院を祝して

加古川市長 岡田 康裕



加古川中央市民病院の開院を祝し、ごあいさつを申しあげます。

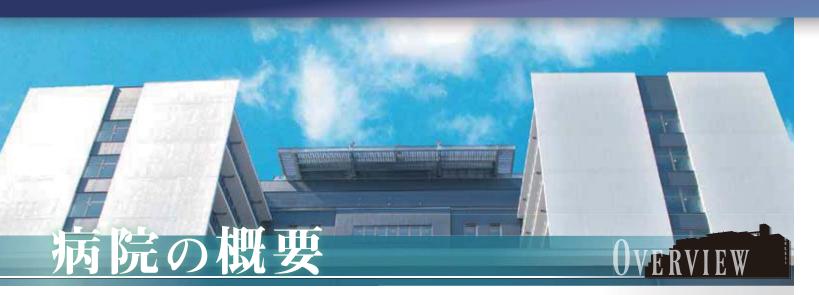
本市では、従前より加古川市民病院(現加古川西市民病院)において、東播磨地域の中核病院として、また、地域医療の要として病院事業を展開してまいりましたが、臨床研修制度の見直しなどから、深刻な医師不足となり、病院の存続すら危ぶまれる状況に陥りました。

こうした状況のもと、市民の皆様のご理解、さらには、神戸大学のご指導や医療関係者のご協力のもと、長年の念願でありました加古川中央市民病院が、このたび開院する運びとなり、市民の皆様にご報告できることを大変うれしく思います。

また、地方独立行政法人加古川市民病院機構には、平成23年4月の設立以降、病院間の人事交流を積極的に図っていただく中で、加古川西市民病院及び加古川東市民病院を適正かつ円滑に運営され、さらには、新病院に向けて、600床、30診療科を運営するための医師など医療従事者の確保に積極的にご尽力いただき、充実した人員体制が確保されましたことに厚く感謝申しあげます。

加古川中央市民病院では、最新の設備や高度医療機器など、今まで以上に魅力ある病院を目指した整備を進められ、今後とも、地域住民の生命と健康を守る重要な役割を果たしていただくことを期待いたしております。本市といたしましても、医療や福祉などのあらゆる面から市民病院機構と積極的に連携、協力していく中で、市民生活の安全、安心が確保されますよう取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援賜りますようお願い申しあげます。





平成28年7月1日、加古川西市民病院と東市民病院が統合し、加古川中央市民病院として生まれ変わりました。 赤ちゃんからご高齢の方まで、地域住民の皆さんに最適な医療を提供します。今まで以上に救急医療に力をいれ、 最新鋭の機器による高度専門医療、快適な癒しの療養環境、災害時にも機能する設備を整えています。



病院概要

● 所在地

T675-8611 兵庫県加古川市加古川町本町439番地

● 診療受付時間

(月~金)8:00~11:00

● 診療時間

(月~金)8:45~17:00

● 休診日

土曜日・日曜日・祝祭日 / 年末年始(12月29日~1月3日) ※休診日・夜間は、時間外出入口をご利用ください。

病床数:600床

ICU 26床、HCU 8床、NICU 15床、GCU 30床、 MFICU 6床を含む

5大センター

- ●消化器センター
- ●こどもセンター
- ●周産母子センター ●がん集学的治療センター

●皮膚科

●産婦人科

●泌尿器科

●放射線科

●麻酔科

●精神科

●脳神経外科

●心臓血管センター

診療科:30診療科

- ●内科
- ●外科
- ●消化器内科 ●消化器外科
- ●循環器内科 ●心臓血管外科
- ●呼吸器内科 ●呼吸器外科
- ●糖尿病·代謝内科 ●小児外科

- ●腫瘍·血液内科 ●整形外科
- ●形成外科 リウマチ科
- ●腎臓内科

- ●神経内科

- ●眼科 ●小児科

 - ●耳鼻咽喉科
- ●病理診断科 ●救急科

●リハビリテーション科 ●歯科口腔外科

ヘリポート フロアーマップ 病棟 病棟 病棟 病棟 病棟 屋外リハビリ リハビリ 病棟 片ック 病棟・MFICU・NICU・GCU ICU·HCU 透析 手 術 3_F 医 局 教育支援センター 管理部門 2_F 検査部門 放射線部門 放射線部門 救急 薬剤部門 医事・患者支援センター 総合案内

₩ 外来フロアー

1階のエントランス待合ホールには、総合案内、中央受付、患者支援センターを配置し、初診で来院される方 をわかりやすく迎え入れます。吹抜けは、エントランスホールと外来のある2階を一体化させ、経路を分かりや すく示します。吹抜けの側面には、加古川の川面のきらめきをイメージしたアートデザインが施されています。



総合案内/中央受付/救急科/総合内科/歯科口腔外科/CT/MRI 血管造影/放射線治療/核医学検査/コンビニ/カフェ/光ホールなど

メイン通路となる2本のホスピタルストリートに沿って各ブロックの受付が配置されており、診察や検査への アクセスをわかりやすく案内します。



循環器内科/神経内科/心臓血管外科/形成外科/皮膚科/脳神経外科 消化器内科 / 腎臓内科 / 産婦人科 / 眼科 / 小児科 / 泌尿器科 / 呼吸器内科 など







■ 手術・集中治療・透析部門フロアー

手術支援ロボットなど最新の高度医療機器を備えた13の手術室と救急患者や重症患者の集中治療を24時間体制で行う ICU(集中治療室)①12床、ICU②14床、HCU(準集中治療室)8床、透析室を整備しています。



■ 病棟(産科·小児科)

MFICU(母体胎児集中治療室)6床、NICU(新生児特定集中治療室)15床、GCU(新生児治療回復室)30床を機能的に配置し、 出産前から一貫した治療を提供します。小児科病棟には子どもたちが楽しい時間を過ごせるようにプレイコーナーを設置しています。また、病室のドアや壁紙にはかわいいデザインが施され、療養空間に明るさを添えています。産科病棟には、世界 のな銅版画家の山本容子氏のホスピタルアートを中心に心温まる内装が患者さんやスタッフに癒しと安らぎを与えています。



MFICU / NICU / GCU / 病室(産科・小児科) / デイルーム など

病棟(各科)

療養中も爽やかな屋外の雰囲気を感じられるように屋外練習場を備えたリハビリテーション室や屋上庭園を設置しています。



ダブル十字型の病棟は、スタッフステーションからの看守りと病室への採光に優れ、療養環境と看護機能を両立させています。明るく安心感のある病室は、居心地の良い空間を提供します。病棟各階のデイルームからは加古川の雄大な眺めを望むことができ、癒しの場となっています。

